

FLシリーズ 光ファイバーセンサ 取扱説明書

FSE-90011

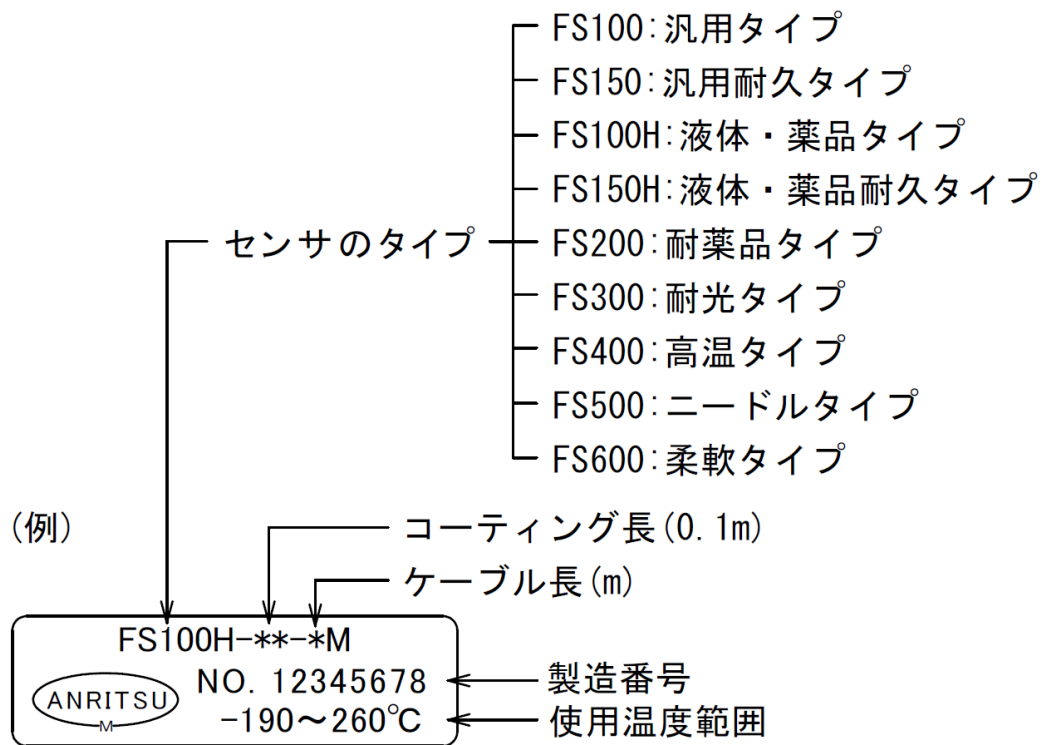
第4版

 安立計器株式会社

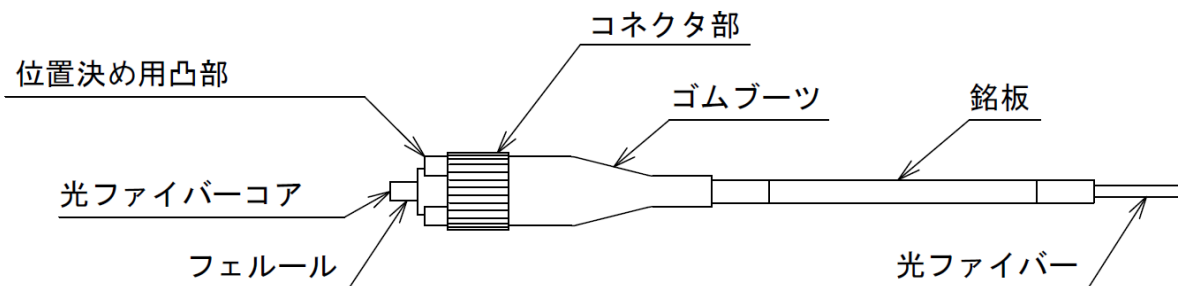
FLシリーズ 光ファイバーセンサ取扱説明書

1. センサラベルの説明

センサコネクタ部に付いているラベルをご覧ください。



2. センサコネクタ部の名称



3. 光ファイバーセンサ取扱時の注意

光ファイバーセンサは用途に合ったものをご使用下さい。
(用途外のご使用をされますとセンサ破損の原因となります。)

3-1 ハンドリング

- ① センサの曲げ半径を 30mm 以下にしないで下さい。
- ② センサを削ったり、傷つけたり、尖ったものに当てないで下さい。
- ③ センサを万力などで強く締め付けしないで下さい。
- ④ 持ち運びはセンサコネクタ部と光ファイバーの両方を持って行って下さい。

3-2 本体との接続

- ① センサコネクタ側の位置決め用凸部が、本体側コネクタの凹部に入っていることを確認して接続して下さい。センサが本体に正しく接続されていないと正確な温度計測が出来ない原因となります。

3-3 使用温度範囲

- ① センサコネクタ付近に貼付されている銘板の使用温度範囲を遵守して下さい。
- ② センサコネクタ部を 70℃以上に加熱しないで下さい。

3-4 高温タイプ (FS400) 使用時の注意

- ① 使用温度限界(400℃)が有効な範囲はセンサ先端より 70mm までのところ。それ以外のところは 260℃以上に加熱しないで下さい。
- ② セラミック管は曲げたり、衝撃を与えたりしないで下さい。
- ③ 未使用時には、透明のプラスチックチューブをつけておいて下さい。
- ④ 固体内部、気体温度測定用ですので、液中での使用は出来ません。

3-5 ニードルタイプ（FS500）使用時の注意

- ① セラミック管は曲げたり、衝撃を与えたりしないで下さい。
- ② 未使用時には、透明のプラスチックチューブをつけておいて下さい。

3-6 柔軟タイプ（FS600）使用時の注意

- ① プラスチック光ファイバーを使用しており非常に柔らかい為、ハンドリングの際は十分注意して下さい。

3-7 未使用時

- ① 光ファイバーコアを汚さないようにゴミ防止キャップを必ずコネクタにつけて下さい。（光ファイバーコアが汚れていると表示にノイズが入る原因となります。）フェルール、光ファイバーコアが汚れた時は、綿棒にアルコールを付けて拭き取って下さい。
- ② センサを使用しないときは専用のケースに入れて保管して下さい。

4. その他

センサ取扱においてご不明な点がございましたら販売店又は弊社までお問い合わせ下さい。